

# ベヨネース列岩（明神礁）の火山活動解説資料（平成 30 年 10 月）

気象庁地震火山部  
火山監視・警報センター

明神礁付近では、2017 年 11 月を最後に変色水や気泡などは観測されておらず、噴火が発生する可能性は低くなっています。31 日 18 時 00 分に噴火警報（周辺海域）を解除し、噴火予報（活火山であることに留意）に引き下げました。併せて、噴火による影響が海上まで及ぶおそれなくなったことから、火山現象に関する海上警報を解除しました。  
噴火の兆候はありませんが、今後も、活火山であることに留意してください。

## 活動概況

海上保安庁が 23 日に実施した上空からの観測では、明神礁付近の海水面に、変色水域、気泡、浮遊物、低温部は確認されませんでした。



図 1 伊豆・小笠原諸島の活火山分布、  
及びベヨネース列岩の位置図  
ベヨネース列岩は、東京の南約 400km、青ヶ島の南  
南東約 65km に位置します。

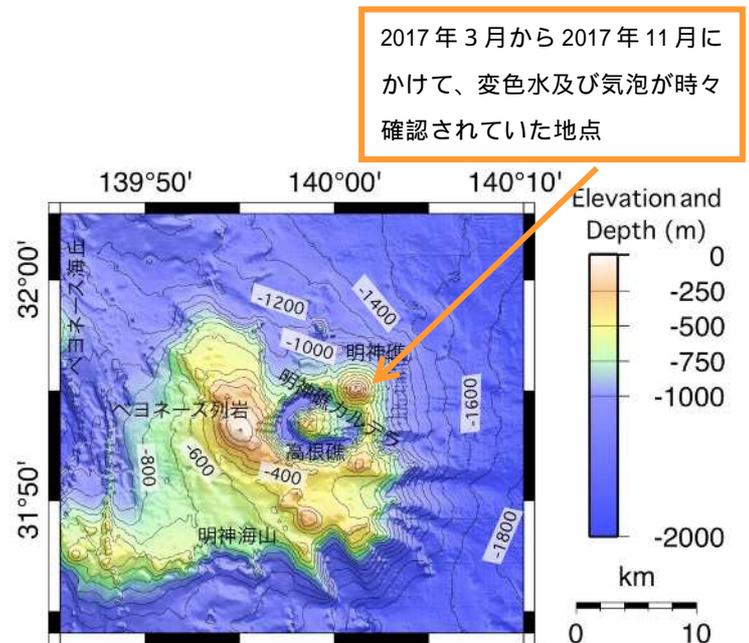


図 2 ベヨネース列岩付近の海底地形図と  
変色水確認地点（ ）

この地域の活火山名は、ベヨネース列岩、明神礁、高根礁などを含む火山地形を総称して「ベヨネース列岩」と呼んでいます。明神礁の最浅部は水深 50m、北緯 31 度 55.1 分、東経 140 度 01.3 分です。

（日本周辺海域火山通覧(第 4 版) 海上保安庁, 2012) に加筆)

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ ([https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly\\_v-act\\_doc/monthly\\_vact.php](https://www.data.jma.go.jp/svd/vois/data/tokyo/STOCK/monthly_v-act_doc/monthly_vact.php)) でも閲覧することができます。

この資料は、海上保安庁のデータを利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 25000 (行政界・海岸線)』を使用しています (承認番号: 平 29 情使、第 798 号)。